

奈良県への提言 ～まとめにかえて～

平成24年12月14日 奈良県議会海外調査訪問団

提出いたしました「奈良県議会海外調査報告書」にもとづき、調査訪問団（5人）で意見を交換しあった結果、このたびの視察の中から、電力エネルギーの安定的確保のためには次のような諸点について、奈良県の施策に反映させる必要があるとの認識をもつことができました。

以下、数点にわたって提言したいと思います。

まず第一点目は、北欧3カ国に共通しているのは、環境意識に対する国民の関心が非常に高いということです。日本国内といわず奈良県においても、国民生活に重大な影響をもたらす電力エネルギー問題、とりわけ再生可能エネルギーの普及のためには、まず地球環境問題を私たちの身近な生活と結び付けて関心をもっていただくような県民啓発が必要です。県職員や市町村職員といった公務員や教員にはそういった知識を深めるとともに、その旗振り役を担っていただきたい。その上で県民向けに県主催の勉強会を開催するなど、県民の環境意識の醸成に主体的に取り組まねばならないと考えます。

第二点目は、北欧3カ国においては、いまだ1986年に起きたチェルノブイリ事故の後遺症から抜けきれず、今もなお放射能の残存検査をおこなっている状況にあります。私達はこの現実を直視し、原発事故によるリスクの大きさを学びとり、エネルギー問題の基本的な方向として脱原発を考えています。特に昨年に関した福島第一原発事故が国民に与えた衝撃は計り知れないほど大きく、こうしたことから、私達視察団は、北欧3カ国以上に脱原発を旗印に、日本のエネルギー政策を根底から見直す必要性を痛感いたしました。とくに「放射能から市民を守る」「良いこと（脱原発や再生可能エネルギー）なら、コストが高くても価値がある」との考え方をもちドイツの姿勢や脱原発社会の実現の方向を具体的に国と国民が一緒になって探るといふ姿勢は大いに学ばねばならないと考えます。

第三点目は、現在稼働している、最後の原発を2022年に止めるとしたドイツは電力の安定的供給に向けて、再生可能エネルギーの普及促進に計画的に取り組んでいます。そして自治体と大学の連携・共同で電力エネルギー自給の事業を推進し、これに国の積極的な支援が行われています。奈良県においても奈良県の地勢や地形などの特色を活かして、太陽光発電だけでなく木質バイオマス発電や小水力発電といった再生可能エネルギーの導入・普及のために、さまざまな支援措置がなされる必要があります。かりに県内だけで木質燃料を充足できないならば、発電のための燃料となるごみを外国からも購入するデンマークのように、隣接県から木質燃料を購入してもよいのではないかと考えます。そしてそれらの推進によって林業関係の事業が活性化し、安定した電力供給による産業振興への波及効果が生まれ、産業・雇用の拡大につながると考えます。

第四点目は、北欧3カ国では、再生可能エネルギーの導入・普及による電力発電量に関する年次的な数値目標を設定しています。奈良県においても中長期的な数値目標を示すことで、より着実に取り組みが進むと確信します。

第五点目は、ドイツでは再生可能エネルギーの普及のために、発電（生産）と送配電と消費者が分離され、電気事業者育成のための自由参入ができる環境整備ができています。

日本国内でも、ドイツのような発送電の分離が早急に実現されるべきですが、地方自治体では大手電力事業者以外の再生エネルギーによる電力事業者との電力購入契約をすすめているところがあります。県内でも奈良県が積極的にその範を示すとともに、そのような電力売買契約が普及するような啓発活動を進めることが必要と考えます。

第六点目は、福島第一原発事故以来電力不足が懸念される日本でも、電力の供給能力の確保とともに省エネ対策にもしっかりと取り組んでいる北欧の状況を見れば、エネルギーの効率的、効果的な利用方法を駆使した省エネ対策の取組みをより一層推進する必要があります。たとえば断熱材や二重窓を利用した省エネ住宅の建築や改修の推奨と、これにともなう支援のための補助金制度の創設・充実、集合住宅の節電、スマートグリッドによるエコタウンづくりなど、取り組むべき課題がまだまだあります。

第七点目は、使用済み核燃料の処理が原発をもっているドイツやスウェーデンで大問題となっており、やはり日本でもこれから原発が廃炉される場合に生まれてくる核廃棄物の処理をいかにすすめていくかは重大な問題であり、奈良県発の国民的議論をすすめていくことは意義があると考えます。

※

※

以上、北欧3カ国の脱原発事情についての視察を通じて、奈良県で具体的に取組んでいけること、取組んでいきたいことをまとめました。各団員がそれぞれ北欧視察で学びとった内容は多岐にわたっていますが、共通認識となった七点を書きとめて、奈良県への提言といたします。